| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ④　ドラムを取り外し、ドラムの亀裂、損傷及び摩耗の有無を調べる。<br>　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。<br>　ただし、駐車ブレーキの効き具合に異常がない場合は、この検査を省略することができる。 | ④　亀裂、損傷及び著しい摩耗がないこと。 |
| 8<br>荷役装置 | ⑴　フォーク | ①　フォーク止めピン部の変形、亀裂及び摩耗の有無を調べる。 | ①　変形、亀裂及び著しい摩耗がないこと。 |
| | | ②　フォーク先端の開きの差及び高さの差を調べる。 | ②　開きの差及び高さの差が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ③　フォーク根元部、アッパーフック部及びロアーフック部の亀裂の有無を探傷器等で調べる。 | ③　亀裂がないこと。 |
| | | ④　摩耗量を調べる。 | ④　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | ⑵　マスト、ストラドルアーム及びリフトブラケット | ①　変形、亀裂及び損傷の有無を調べる。 | ①　変形、亀裂及び損傷がないこと。 |
| | | ②　ローラーの摩耗及びベアリングのがたの有無を調べる。 | ②　著しい摩耗及びがたがないこと。 |
| | | ③　ローラーピン溶接部の亀裂の有無を調べる。 | ③　亀裂がないこと。 |
| | | ④　マストサポート部のがた並びにキャップ取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ④　著しいがた、緩み及び脱落がないこと。 |
| | ⑶　チェーン及びチェーンホイール | ①　左右のチェーンの張り具合を調べる。 | ①　張り具合が均等であること。 |
| | | ②　チェーンの伸びを調べる。 | ②　伸びが当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ③　チェーンの亀裂、変形、損傷及び腐食の有無を調べる。 | ③　亀裂、変形、損傷及び腐食がないこと。 |
| | | ④　チェーンホイールの変形、損傷及びがたの有無を調べる。 | ④　変形、損傷及びがたがないこと。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | ⑼　バックプレート | ①　亀裂、損傷及び変形の有無を調べる。 | ①　亀裂、損傷及び変形がないこと。 |
| | | ②　取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ②　緩み及び脱落がないこと。 |
| | ⑽　ブレーキディスク及びパッド（キャリパー式ディスクブレーキに限る。） | ①　ペダルを操作し、パッドを安定させた後、ブレーキの引きずりの有無を調べる。 | ①　引きずりがないこと。 |
| | | ②　パッドの厚さを調べる。 | ②　パッドの厚さが当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ③　ディスク及びキャリパーの亀裂、損傷及び摩耗の有無を調べる。<br>　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。 | ③　亀裂、損傷及び著しい摩耗がないこと。 |
| | | ④　ピストンからの油漏れの有無を調べる。 | ④　油漏れがないこと。 |
| | | ⑤　ディスク及びパッドの取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ⑤　緩み及び脱落がないこと。 |
| | ⑾　ブレーキディスク及びブレーキプレート（湿式ディスク式のものに限る。） | ディスク及びプレートの摩耗状態を調べる。<br>　ただし、ブレーキの効き具合に異常がない場合は、この検査を省略することができる。 | 摩耗が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | ⑿　駐車ブレーキドラム及びライニング | ①　ブレーキ締付けスプリングのへたりの有無を調べる（デットマン式の駐車ブレーキに限る。）。 | ①　へたりがないこと。 |
| | | ②　ドラム取付け部のボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ②　緩み及び脱落がないこと。 |
| | | ③　ドラムを取り外し、ライニングの剥離、損傷及び摩耗の有無を調べる。<br>　ただし、駐車ブレーキの効き具合に異常がない場合は、この検査を省略することができる。 | ③　剥離、損傷及び著しい摩耗がないこと。 |